

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	900	施策	その他
管理事業	車両管理事業	所管部局	総務部

1	所管室課	総務室	事業名	市有車両管理事業	
事業概要					
車両運行、車両整備					
活動実績					
各室課からの需要に対して、運転手付き車両・共用軽自動車・共用原動機付自転車の配車を行うとともに、それらを安全に運行することができるよう、法定点検等の各種の検査や修理を行った。 また、事故発生時には、その適正な処理を図るため、必要な指導、助言又は援助を行い、災害共済金の請求を行った。 運転手付き公用車等稼働回数 1,828回 共用軽自動車稼働回数 6,672回 共用バイク稼働回数 494回 自損事故・加害事故処理件数 16件 継続検査・法定点検・一般修理（バイク修理含む）件数 90件		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、効果的な運用を行えるように努める。
		決算額（千円）	34,954	40,496	
		一般財源の比率（%）	99.9	99.9	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 増大する車両の運行需要に対しては、車両を総務室で集中管理して効率的な運用を図ることが必要であることから、今後も本事業を継続して実施する。また、今後車両を更新するに当たっては、事務の簡素化と各年度の予算の平準化の観点から、リース契約を基本として行っていくものとし、車両については環境に優しい最新基準の低燃費・低排出ガスのものに改めるとともに、自動ブレーキ等を搭載した安全装置付きの事故安全性の高いものの導入を図っていく。さらに、運転手付き車両については、将来の運転手の退職を見据えて、そのあり方について検討を行っていく。					

2	所管室課	総務室	事業名	車両利用事業	
事業概要					
タクシー利用、バス利用					
活動実績					
各室課からの要望に応じて、タクシーチケットの交付を行うとともに、総務室で所有及び管理しているマイクロバスの配車を行った。 タクシー利用回数 723回 バス利用回数 21回		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、効果的な運用を行えるように努める。
		決算額（千円）	1,369	3,977	
		一般財源の比率（%）	100.0	48.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 タクシーについては、公用車を用いることができない場合等における有効な業務遂行の手段として広く定着しており、今後もタクシーチケットの交付を継続して行っていく。 また、マイクロバスについては、各室課からの定期的な利用希望はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、その利用は減少しており、バスの老朽化も著しくなってきたことから、今後のあり方について検討していく必要がある。					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（%）			
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名